



ひがたひろば  
干潟広場



かい へや  
貝の部屋



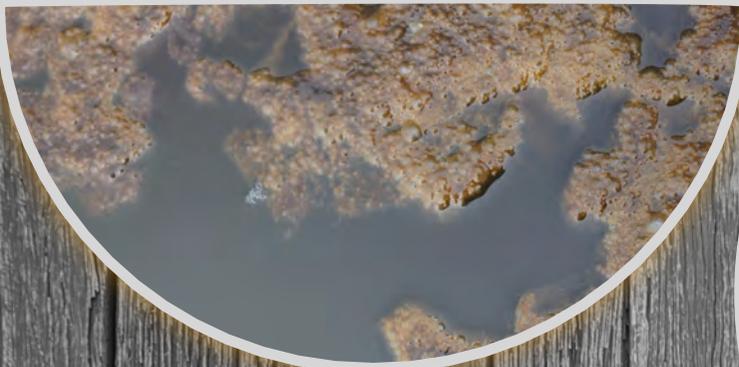
も ろうか  
藻の廊下

# Open Canal Day

with Maru Maru Club

まるまる 21 もりもり  
運河 CENTURY 森づくり

オープン・キャナル・デイは、キャナルベース（生物の力を使って、尼崎運河の水質をきれいにする基地）を中心に、まるまる運河を楽しむ一日です。



## 藻(も)

運河からくみあげた水が、60mの水の廊下を、ゆっくり流れていく間に、藻が自然に生まれてくるんだ。日光をたっぷり浴びることができる浅い水路と、運河の水に含まれている豊富な栄養塩（えいようえん）によって、ぐんぐん成長するよ。栄養塩は、水を汚す原因になっているんだけど、夏の良い条件のときなら水中の栄養塩の80%以上を藻が食べてくれます。

また、藻が十分に成長したら、みんなの手で、外に出してください。乾燥（かんそう）して、堆肥（たいひ）とし、花や野菜や森をつくる肥料にしよう。

キャナルベースの仲間たち

## 二枚貝

運河の水が汚れている最大の原因は、水の中に、小さな植物プランクトンが、たくさんいるからなんだよ。そのため、水がにごってしまいます。

その植物プランクトンをたくさん食べてくれる、頼もしい仲間が貝の部屋に住んでいます。その名は、コウロエンヒバリガイというんだ。大好物のプランクトンを食べて、まるまる太るといいね。

## 干潟(ひがた)の生物

干潟にはこれから、葦（よし）や、アサリや、いろんな生物が少しずつ時間をかけて、やってきます。楽しみだね。



# 尼崎運河へ行こう!

facebook.com/ama21canal